

キャリア支援通信

No.4

令和8年9月30日(水)
静岡県立東部特別支援学校
キャリア支援課 加藤貴愛



【自立コース】

9月17日(木)18日(金)に中学部体験授業がありました。本校からは2名、外部から1名が参加しました。この中学部体験授業は、①体験授業をととして、中学部についての理解を深めること、②中学部についての情報を得ることで、今後の進路について考える機会となることを目的に実施されています。児童たちは保護者と一緒に中学部の説明会に参加をしてから、実際に中学部へ行き授業を受けます。本校の児童は音楽の授業に参加しました。3学年合同での大人数の授業は、とても賑やかで楽しい雰囲気でした。中学生になることが楽しみになるようなひとときとなりました。

★小学部と中学部の違いについて（中学部体験説明会の配布資料より一部抜粋）★

4 児童から生徒へ

②心も身体も大きくなる3年間

・周囲を意識し、いろいろな人との関わりを広げていく時期

・身長も体重も、子供から青年に変わる時期

・多くの人からの支援を受け入れられるようになる時期

・成長とともに支援方法や目標などが見直される時期

もてる力をのばしていく3年間

児童から生徒へ

①授業時間、授業内容が変わります

- ・授業時間が45分間から50分間に
- ・教科コースは、教科担任制、授業内容が、広く、深く、難しくなる
- ・生活コースは、学校や地域の方に対して、自分たちができること、相手に喜んでもらえることなどを考えながら取り組む
- ・自立コースは、関わる相手や場面、活動の広がりなどを意識して取り組む

学習活動を通して自分のもてる力を広げ、挑戦する

児童から生徒へ

2 教育課程について

中学部 学習コース

①授業時間、授業内容が変わる

②心も身体も成長する3年間

③義務教育最後の3年間

	教科コース	生活コース	自立コース
主とする学習	・中学校に準ずる教科学習	・知的障害特別支援学校の各教科を取り扱う	・知的障害特別支援学校の各教科を取り扱いながら、一部又は全部を自立活動に替える
中学部修了時の学習の到達目標	・中学校卒業程度の学力を身に付ける	・生活に根ざした体験的な学習をとおして、社会参加に必要な基礎的な知識や技能、態度などを身に付ける	・健康の維持・増進、生活リズムの安定、身体機能の維持や向上を目指す ・人や物と関わる力を身に付ける

事業所（施設）見学

夏季休業中に、職員の事業所（施設）見学を、4コースに分かれて実施しました。地域の事業所について知ることや、事業内容について理解を深め、児童生徒の進路指導やキャリア教育に役立てることを目的としています。

【見学施設】

① 伊豆・田方コース

- ・おひさま（伊豆市発達支援センター）
- ・社会福祉法人春風会
あおばの家（生活介護）
なぎの家（グループホーム）
もくせい苑（就労B型）
サポートセンター絆（相談支援事業所）

もくせい苑でFeシリーズの製品を作っているところです。

ゆるかわな絵が癖になります。→



② 長泉・沼津・函南コース

- 社会福祉法人春風会 沼津虹の家（生活介護）
- 社会福祉法人静香会 ほほえみ&みのり工房（就労B型）
- なないろ（放課後等デイサービス）

1人ひとりに合わせた作業や活動を行っていました。



③ 三島・清水町コース

- ・特定非営利活動法人あぐれす（生活介護）
社会福祉法人愛誠会ワーク長伏（生活介護）
- ・（株）駿東ドリームビレッジ
ビレッジキッズすんとう（放課後等デイサービス）
駿東ドリームビレッジ（就労B型、生活介護）
ドリームリード駿東（相談支援事業所）

あぐれすでおしゃれなランチを販売していました。

おいしくいただきました！→



New!! ④ 伊豆医療福祉センターコース

- ポレポレ（児童発達支援事業）
- こすもす（生活介護）
- まいか（医療型障害児入所施設）【在学生】
- にじ（療養介護事業所）【卒業生】

これからも連携して児童生徒を支えていくためにいい見学となりました。普段の生活を知ることができました。

